選外佳作の七

貞夫ちやんとお太鼓

眞木喜久子

ドンドンドンドンドコドン

太鼓さんは軍歌を唄つたりいろ〳〵な唱歌を歌つたり子供さん達の良いお友達でした。

今日も貞夫ちやんは海軍服に軍艦の模様のついたエプロンをかけて元氣よく幼稚園に參りました。

「おーいみんな集れよー」

今まで大事にもつて來たお辨當をお部屋の棚にしまふと大きなこゑでお友達を集めました。

「僕も入れて」「僕も」

貞夫ちやんの一聲であちらの方で今までみんなの遊ぶのを見て居た吉夫ちやんも、ブランコにのつて居た次郎ちやんも大急ぎでかけよつて來ました。

貞夫ちやんは大好きな太鼓さんを首からかけて、赤と白のひもで自分のからだに結びました。そしてお友達を一列にならべドンドンドン、天に代りて不義を打つ忠勇無双の我が兵は……貞夫ちやんの一生懸命たゝく太鼓に合せて棒をふるもの帽子で拍子をとるもの、ぐる〳〵かけ廻りました。

お庭の中だけではつまらないとみえてお部屋の裏側から細い道を抜けて、裏のお山まで來てしまひました。いくさごつこをする時はいつもこのお山で遊んでました。

お山にはざんごうにいゝ樣なかくれ場所もあるし、たくさん樹があるので、樹のかげにかくれて機關銃もうてるし、貞夫ちやん達はこのお山が大變好きでした。

しばらく遊んでゐる中に、時計の長い釘も短い針もグルート歩いて、だん〳〵十二時近くなつてしまひました。おひるのサイレンがボーこなりました、今まで夢中になつて遊んでゐた貞夫ちやんも、ドンドンドン「みんなおひるになつたから早くお部屋へ歸らうよ」こ首からさげた太鼓をうちながら大急ぎでお部屋の方へ行きました、次郎ちやん達も汗をふきながらお辨當を戴きに來ました。

ずい分、力を入れてお太鼓を叩いたりかけ廻つたりしたのでおなかがぺコ〳〵おべんこうのおいしかつたこおいしかつたこおべんこうはすぐ空になつてしまひました。

貞夫ちやんは仲よしの太鼓さんにさよならをして幼稚園からかへりました。

貞夫ちやんはお家へ歸つてからも、床の中にはいつてからも太鼓さんのことばつかり考へてました。

僕の太鼓は幼稚園の太鼓さんの樣にあんなにきれいでないし、日の丸の模樣も軍旗の模樣もついてゐない。つまらないなあ、又明日早くいつて太鼓を打つて遊ばう。こんなことを考へながら貞夫ちやんはこう〳〵ねむつてしまひました。

チンチンチンチンチンチン、時計が六つなりました。お部屋の窓が明るくなりました。お日樣が貞夫ちやんのお部屋を照らしはじめました。いつもならもうおきて來る筈なのにどうしたのか貞夫ちやんは未だおきて來ません、お母樣が「貞夫ちやんもうおきてもいゝでせう」こおこしに來ましたが貞夫ちやんはにがいお顔をして「あたまがいたい」こしぶ〳〵しました、お母樣は心配そうなかほをしてすぐおねつをはかつてみました。困つたこに貞夫ちやんは少しお熱がありますお母樣はすぐおくすりを下さいました。

貞夫ちやんは昨日の樣に元氣な貞夫ちやんでなくなつてしまひました。おふこんの中で一日

おねんねしてなければならなくなりました。
おねんねして居ても貞夫ちやんは幼稚園のお太鼓さんのことばつかり考へてゐました。
僕の仲良しの太鼓さんはどうしてゐるだらう、誰も遊んでくれないので淋しがつてゐるんではなからうか？こんなことを考へてゐました。
幼稚園では今日はお太鼓叩きの上手な貞夫ちやんが居ないのでみんな「つまんないなあ」と云つてブランコやお砂場の方に行つてしまひました。太鼓さんは一人ぽつち棚の上においてきぼりにされてしまひました。
何時もおいたの好きな正ちやんがお部屋の中をキョロ〳〵見廻してゐると棚の上の太鼓に目がとまりました。早速太鼓をさげて叩きはじめました。ドンドンドン正ちやんの叩く音をきゝつけて二三人の子供が正ちやんの後ろに續きました。正ちやんはお友達なんかにかまはず、裏のお山の方まで來てしまひました。
面白くて〳〵仕方がない。いつの間にかぐつしより汗をかいてしまつた。正ちやんは太鼓を首からおろし草の上に腰をおろしました。
お友達等は向ふの樹の下でしきりになにかいひあつてゐる。それでも正ちやんは隨分つかれたとみえて草の上にころがりました。
赤とんぼがスーッ〳〵ととんで來ました。正ちやんは急におき上るとそうつと、とんぼの後に廻りました。かぶつてゐた帽子をとりとんぼにかぶせ樣と思つて近づいたら赤とんばは、スーッとにげて別の枝にとまりました。
又そろ〳〵近づきました。とう〳〵一匹とらへました。喜んで又ぐん〳〵赤とんぼのとまつてゐる方へ追ひかけました。
だん〳〵奥の方に這入つて行くうちに、又一匹又一匹。正ちやんは夢中になつてとんぼを追ひ廻しました。
氣がついてみた時には、お友達のこゑもちつともきこえない所におりました。
正ちやんはびつくりして、つかまへたとんぼの羽根を大事にもつてぐん〳〵お山をおりてみ

んなの遊んでゐるお庭までかけて來ました。あまり急いでおりて來たので、正ちやんはお太鼓さんのこと等すつかり忘れてしまつたんです。

それから三つおねんねした次の日貞夫ちやんもおねつがすつかりさがつて又もこの樣に元氣な貞夫ちやんになりました。今日は朝早くからおきて幼稚園に行きました。何よりも第一に棚の上のお太鼓さんを見ました。

おやごうしたんでせうお太鼓さんの姿が見えません。切かく樂しみにして來たお太鼓さんが見えないので貞夫ちやんはがつかりしてしまひました。お庭の方をのぞいてみましたがどこからも太鼓の音等きこえてきません。

「先生お太鼓さん何處へしまつたんです?」

先生も棚の上をごらんなりましたがどうしたのか、そこには太鼓さんがありません。

先生もあちらこちらさがし廻りました。

でもお太鼓さんはお遊び道具入だの押入れにもお部屋のすみつこにも見當らない。

さあ困つた。吉夫ちやんも次郎ちやんも手傳つてさがしたが見えない。誰がもち出したんでせう。ワン〳〵かしら? ちがふわ

ワン〳〵はこんなお部屋まで這入つてこないし、重くてお口にはくわへてゆかれないし、光ちやんも一夫ちやんも綾ちやんも誰も知らない。困つたわ〳〵お庭から裏のお山まで來てしまひました。何處にもお太鼓さんの姿が見えません。

子供達はだん〴〵つかれてしまつてさがすのが嫌になつてしまひました。

あら!あの草の中に赤いものがチラ〳〵見えてよ、先生がおつしやるこ今までしよんぼりしてゐた貞夫ちやんも急に元氣づいてかけよりました。

バンザーイ〳〵一番先にかけつけた貞夫ちやんが兩手にお太鼓さんを持つて高くあげました。「バンザーイ」先生も喜んで貞夫ちやんよりももつこ大きなこゑで叫びました。

ドンドンドン……

又幼稚園のお庭はもこの樣にお太鼓の音がにぎやかになりました。